

取調べの全件 可視化を目指して

～取調べ室の闇に光を～

■日時・会場 / 2016年

1月30日(土)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時開場)

山陽新聞社本社ビル1階 さん太ホール

岡山県岡山市北区柳町2-1-1

■Program

- 第1部 周防正行監督インタビュー
- 第2部 パネルディスカッション



[アクセス]

山陽新聞社本社ビル1階 さん太ホール
岡山県岡山市北区柳町2-1-1

- JR岡山駅から徒歩15分(市役所筋を南へ下る)
- 路線バス5分(「山陽新聞社前」下車)

公共交通機関をお使い下さい。

参加
無料
先着順
(事前予約不要)

出演者の紹介

インタビュー



す お ま さ ゆ き
周防正行 監督

映画監督、
法制審議会新時代の
刑事司法制度特別部会委員

監督作品「それでもボクはやってない」(2007年度キネマ旬報ベストテン日本映画部門一位)
著書「それでもボクはやってないー日本の刑事裁判、まだまだ疑問あり!」(2007年 幻冬舎)「それでもボクは会議で闘うロードキメント刑事司法改革」(2015年 岩波書店)

インタビュアー

ひら い こう へい
平井浩平 弁護士 (岡山弁護士会所属)

パネリスト

周防正行 監督

つ や ま ま さ よ し
津山正義 氏

三鷹バス痴漢えん罪事件・えん罪被害者。2011年12月22日に迷惑防止条例違反容疑で逮捕される。2013年5月8日、東京地裁立川支部によって罰金40万円の不当判決を下される。2014年7月15日、東京高裁は一番判決を破棄、逆転無罪が確定した。

ま え だ ゆ う し
前田裕司 弁護士

宮崎県弁護士会所属。長年にわたって刑事司法制度の改革に取り組む。日弁連刑事弁護センター委員長、取調べの可視化本部副本部長、裁判員本部副本部長、国選弁護対応態勢確立推進本部副本部長などを歴任。

こ ん だ う つ よ し
近藤 剛 弁護士 (日弁連取調べの可視化本部事務局員、岡山弁護士会所属)

司会

く き た の ぶ ゆ き
莚田信之 弁護士 (岡山弁護士会所属)